

ウェルBOX-右京

第19号
平成21年11月

発行／社会福祉法人 京都市右京区社会福祉協議会

京都市右京区ボランティアセンター

京都市右京区太秦森ヶ前町22-3 TEL 075-865-8567/FAX 075-865-8569

発行人／原 健 編集人／石古 一弥

URL : <http://www.ukyoku-syakyo.net> / E-mail : info@ukyoku-syakyo.net

右京区全学区社協で重点活動プランを策定!
4~5ページ



大人と子供の交流会／嵯峨学区西井頭町

特集

町内会福祉活動
のすすめ
1~3ページ

「福祉活動は小さい単位できめ細やかに」

愛知県安城市にて優れた地域福祉活動を実践されている、社会福祉協議会職員の吉村了子氏と安城市城南町内会長の藤野千秋氏を講師にお招きし、「第21回右京福祉のまちづくり学校」でご講演を頂きました(H21.9.4)。安城市城南町では町内会に福祉委員会を設置し、認知症高齢者や自閉症の子供を町内会全体として見守り、支援する活動を行っています。大きな単位での福祉活動では、どうしても発信力の弱い人、地域との関係が薄い人などへの支援が抜け落ちてしまいがちです。右京区→学区(小学校区)→町内会→ご近所といった、なるべく小さい単位で一人の不幸も見逃さないきめ細やかな地域福祉活動が、今必要とされています。

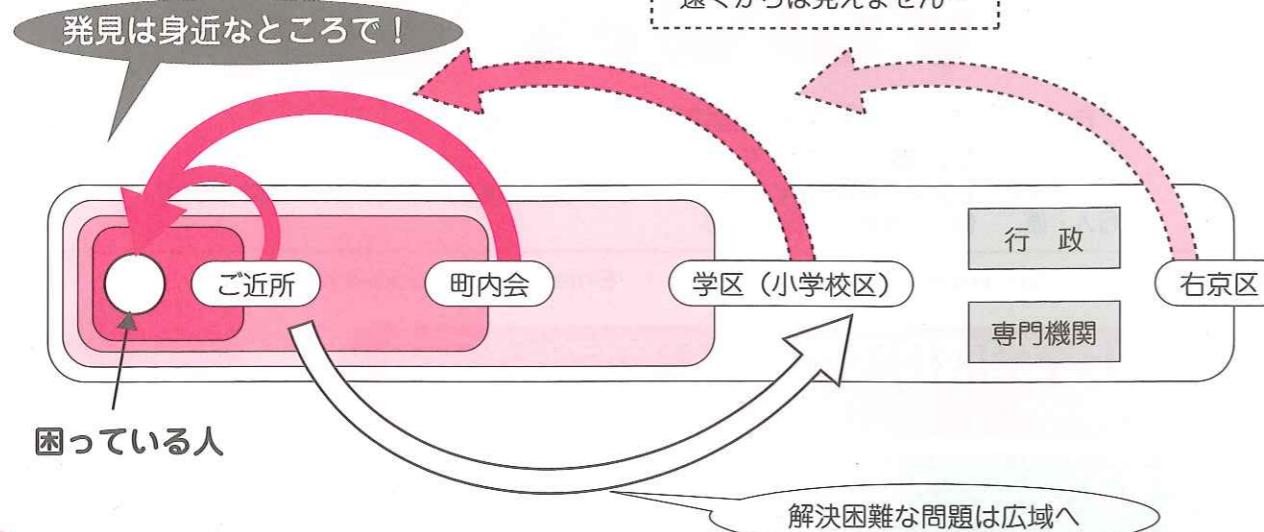
目次

●町内会福祉活動のすすめ	1~3
●学区社協重点活動プラン	4~5
●20年度賛助会費報告・21年度事業計画	6
●右京区ボランティアセンター	7
●講座案内・福祉情報・寄付金コーナー 他	8



第21回右京福祉のまちづくり学校

町内会福祉活動 イメージ図



支え合いマップづくりから

城南町の町内会長になった藤野氏は、最初何をすればよいのかわからなかつたそうです。そこで町内福祉委員会のメンバーで町内の「支え合いマップ」づくりを始めました。支え合いマップづくりに関わったメンバーはこの地域で「世話焼きさん」と呼ばれる、日頃からご近所の人を気に掛けたり、ちょっとした困りごとをお世話している人たちです。

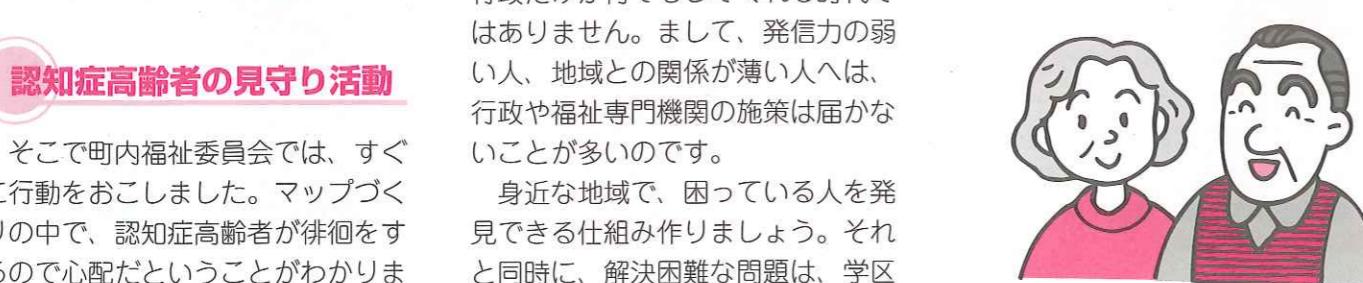
支え合いマップを作つて一件一件の様子を把握してみると、「あの家も!」「ここも!」と困りごとがわんさか出てきたとのことです。



支え合いマップづくり

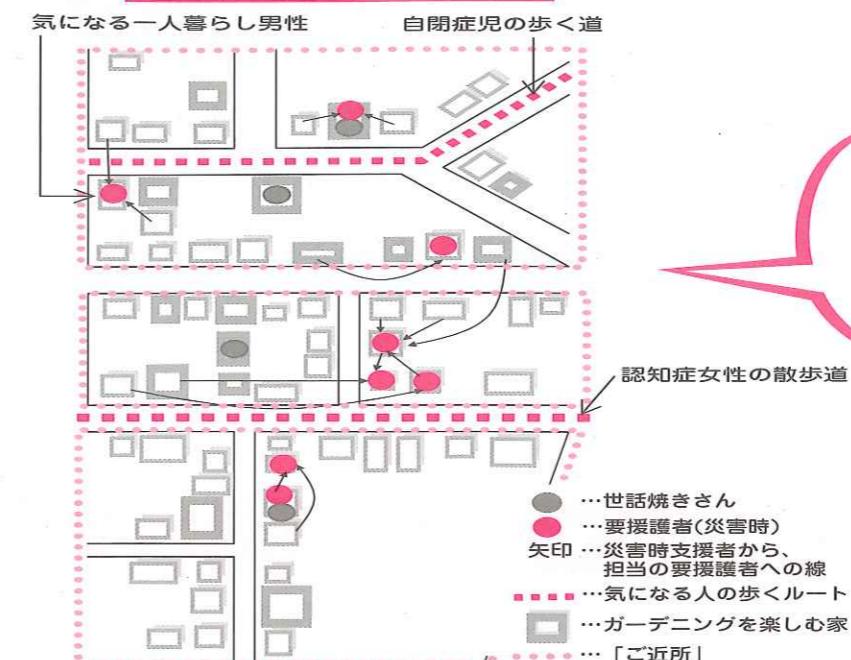
認知症高齢者の見守り活動

そこで町内福祉委員会では、すぐ行動をおこしました。マップづくりの中で、認知症高齢者が徘徊するので心配だということがわかりま



問題発見 →
問題解決 →

参考) 城南町支え合いマップ



支え合いマップとは
住宅地図の上に、配慮が必要な人や支援する人など、**住民相互の関わり合い**を書き込みます。そうすることで、様々な福祉課題が浮かびあがってきます。

右京区でも身近な福祉活動が始まっています！

嵯峨学区 西井頭町



西井頭町では、子供達を地域で守つていこうとの思いから、毎年町内での交流会を実施しています。「大人と子供の交流会」との名前で、今回は地域の方を講師に大人も子供も一緒に絵手紙づくりを行いました。熱中し過ぎて手が絵の具だけになっている子供もいましたが、終了後にはお茶とお菓子が出され、参加者は町内の方同士の交流を楽しんでいました。

中心となって呼び掛けをされているのは、嵯峨社協のメンバーである浅田さんと民生児童委員もされている山田さんです。小学生の高学年になると、習い事などで参加が少なくなるとのことですが、この日も大人も合わせて30人ほどが集まりました。場所は3町が合同で管理する集会所で使われます。「本当はもっと回数を増やせればいいのだけど、準備をする人手が足

りなくて・・・」と浅田さんは今後の課題を話されています。

西院第二学区 朱雀マンション



約170世帯からなる朱雀マンションでは、「微笑み会」との名前で、マンションの集会所で月1回程度の集まりをされています。70歳~80歳代の参加者が中心で、楽しい会話を交わしながら折り紙をされたり軽い体操をされたりしています。3年ほど前、マンションに集会所ができたのをきっかけに、民生児童委員の森さんと現在も参加者である水野さん、石原さん（折り紙の指導者）との話し合いで始まりました。住民同士の顔が見えにくいマンションの中で、外出は病院だけというような孤立した高齢者が増えているのを問題に感じていたからです。「最近顔見いひんけど、あの人どうえ。」マンションの中に、そんなお互いを気遣うコミュニティが生まれています。

**こんな活動が右京区中に広がりますように。
まずはあなたの町内会から**

学区社協重点活動プランを策定!

右京区の22学区社協では、今後の2年間(平成21~22年度)で実施したい学区社協ごとの目標を「学区社協重点活動プラン」として取り組みをすすめています。

それぞれの地域の皆さんが「こんな福祉のまちにしたい」「この活動に力を入れたい」と考える、そんな住民が主人公の地域福祉活動を、右京区社協は支援しています。

学区社協重点活動プラン 3つのねらい

- ① 学区社協と右京区社協が同じ目標を持って、地域福祉活動を進める。
- ② 中長期的な視点を持って、地域福祉活動を進める。
- ③ 学区社協活動を分かり易く、より多くの方に知ってもらう。

右京区学区社協重点活動プラン一覧(平成21~22年度)

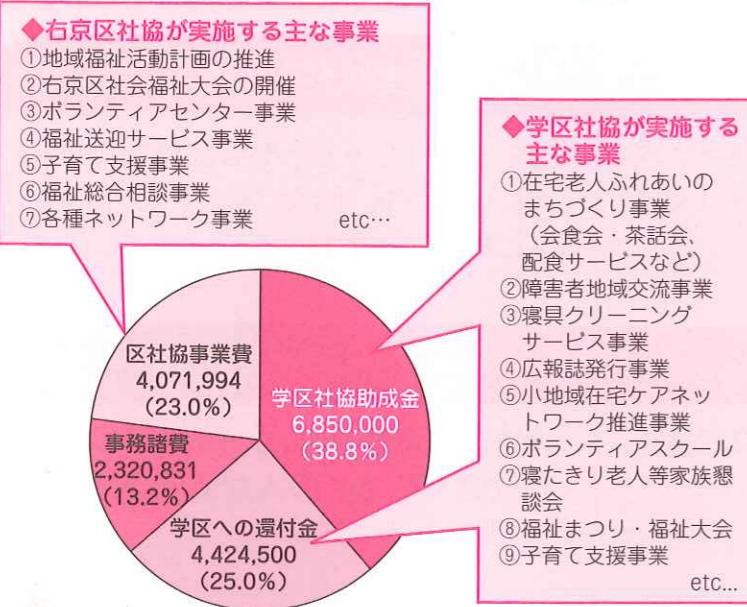
太秦学区社協	南太秦学区社協	常磐野学区社協	安井学区社協	嵯峨野学区社協
太秦学区社協が目指す方向や活動内容を示した広報物を作成・配布し、活動への住民理解をすすめます。	町内会やマンション単位で、配慮が必要な方へのきめ細やかな見守り活動を充実させます。	社協の活動やその内容を、より地域の人に理解してもらうよう努力します。	住民アンケートにより特技を持った方を募り、ボランティアの登録をすすめます。	誰もが安心して暮らせる地域づくりをすすめるため、「防災・福祉マップ」の作成に取り組みます。
山ノ内学区社協	西院第一学区社協	西院第二学区社協	梅津学区社協	北梅津学区社協
町内会を充実させ、高齢者の把握・支援をすすめます。	「ぬくもり委員会」の子ども達との交流を深め、小学生の福祉学習も取り入れたふれあい事業を実施します。	支援の必要な人の把握をすすめるため、町内の福祉委員による見守り活動を活発にします。	災害時に備えての、要配慮者の把握に取り組みます。	障害のある人も、子どもから高齢者まで、多くの人が交流できるイベントを実施します。
嵯峨学区社協	広沢学区社協	嵐山学区社協	水尾学区社協	宕陰学区社協
男性の地域での居場所づくりを目的とし、「たくろう事業」を中心とした社協事業への男性参加者を増やします。	学区の高齢者を対象に、福祉に関するアンケート調査を実施します。	人が集まる様々な場所でこそやかサロン事業を広報し、学区民への認知度を高めます。	現在の活動を維持し、高齢者の住みやすい地域にします。	小・中学校を中心に、地域が一体となつた福祉活動をすすめていきます。
花園学区社協	御室学区社協	宇多野学区社協	高雄学区社協	西京極学区社協
隣り近所の助け合い、繋がり作りをすすめます。	参加者自身が主役となるこそやか学級を目指し、参加者が多く話せる機会をつくります。	健康講座や健康チェックなど、より介護予防効果の高い健康こそやか学級事業の実施を目指します。	配食やすくこそやかサロンを通じ、高齢者の見守り活動をすすめています。	福祉の視点から防災への取り組みを進めるため、災害時の役割分担を明確にし、福祉防災マップづくりに取り組みます。
葛野学区社協	京北社協	右京区社協 基本理念		
男性も女性も参加者もボランティアも、誰でもが参加しやすい場(ふれあい広場・健康こそやか学級)をつくります。	介護予防、生活支援事業に積極的に取り組み、在宅福祉の充実並びに地域ケアネットワークの強化に努めます。	誰もが「ひとりの人間」として尊重され、安心して暮らせるまちづくり		

平成20年度 賛助会員募集にご協力いただき ありがとうございました！

右京区社会福祉協議会ならびに学区社会福祉協議会等がすすめる地域福祉事業の活動費として、平成20年12月から21年2までの間ににおいて、区内21学区で平成20年度賛助会員の募集を行いました。

この浄財は、平成20年度において下図のような内訳で、区内における区・学区社協などがすすめる様々な地域福祉活動に活用させていただきました。

《平成20年度 賛助会費の使途内訳》



◆賛助会員制度◆

右京区社協では、区民の皆様のご理解と参加・応援のもとで、区社協と学区社協が取り組む地域福祉活動を充実させるため、賛助会員を募集しています。賛助会員とは、区社協と学区社協の活動の趣旨・目的に賛同し、区内の地域福祉活動を財政的に支援（賛助会費）いただく“地域福祉の応援団”です。

平成20年度賛助会費募集実績一覧

学区名	賛助会費 (円)
太秦	2,399,500
南太秦	552,000
常磐野	937,400
安井	902,000
嵯峨野	1,424,110
山之内	769,700
西院第一	577,665
西院第二	886,400
梅津	738,900
北梅津	972,900
嵯峨	1,512,000
広沢	864,000
嵐山	544,800
水尾	34,000
宕陰	70,000
花園	692,100
御室	1,123,600
宇多野	637,000
高雄	446,750
西京極	1,039,800
葛野	542,700
合計	17,667,325

平成21年度も賛助会員の募集活動を行います。
ご理解・ご協力のほどよろしくお願ひ致します。

●平成21年度 右京区社協の主な事業●

学区社会福祉協議会活動の支援・充実

- ・健康すこやか学級事業の充実
- ・「学区社協重点活動プラン」の推進
- ・地域福祉活動入門講座の開催
- ・子育てサロンの支援

組織基盤の充実

- ・右京区地域福祉活動計画の推進
- ・賛助会員募集活動の推進

京北地域における事業の整備・推進

- ・京北地域福祉推進委員会の運営

右京区ボランティアセンターの運営

- ・ボランティアグループの支援
- ・災害時要配慮者支援事業の推進
- ・福祉教育、ボランティア学習推進事業の実施

各種関係団体とのネットワークの構築

- ・右京地域福祉推進委員会（アクティブネット）の運営
- ・Uネット～右京障害者ネットワークへの運営
- ・こころのふれあいネットワークへの参画
- ・ふれあい親子ひろばの実施

広報・情報提供

- ・広報誌、ホームページ「ウェルBOX-右京」の発行、充実

相談事業

- ・地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）の実施

施設運営

- ・京都市うずまさ学園、京都市知的障害者デイサービスセンターの運営

●将棋でボランティア●

嵯峨児童館では、週1回程度「将棋であそぼうデー」としてボランティアの方と子ども達が将棋で遊ぶ日を設定しています。「次、僕として！」そんな挑戦したい子どもたちで、ボランティアさんはいつも取り合い。ボランティアの仕方って色々あるんですね。

「将棋を通して、礼儀を学んだり相手のことを考えたり。集中力も身につくのでは。」とは、ボランティアの田沢さんと児童厚生員の山本さんとの会話。子どもの健全育成に、ボランティアの力が役立っています。最近では、右京中央老人福祉センターで将棋をしていた人も時々参加して、世代間の交流も楽しめています。

あなたも週に1時間、生活のスパイスに何かボランティア活動をしてみませんか？



京都市嵯峨児童館
嵐電鹿王院下車徒歩1分
フレスコ嵯峨店2階
電話 075-882-1194

きょうボラふれあい祭に参加!!



- 何かしてみたいと思われている方！
- ボランティア活動に興味・関心のある方！
- 活動でお困りの方！

一ポランティアに関するご相談何でもお待ちしております。

右京区ボランティアセンター 電話 (075) 865-8567

右京区ボランティアグループ連絡会

一右京区を中心にボランティア活動を行うグループで構成されています

高齢者施設内での活動

健光園ボランティアの会

梅津富士園ボランティアグループ

ペアーズ

障害をもつ方への余暇支援

いちごクラブ

嵐山寮ボランティアふれんど

セルフヘルプグループ

サークルペガサス

ほのぼの右京

手話サークル活動

右京区手話サークル連絡会

ひこばえ

あすなろ会

もみじ文庫

たんぽぽ文庫

この実

居場所づくり

9月27日「第3回きょうボラふれあい祭」がみやこめっせで開催されました★

多くのボランティア団体・NPO・作業所が参加し、たくさんの来場者で賑う中「右京区ボランティアグループ連絡会」として古代米や野菜、お菓子等を販売し、大盛況！！！

早くに完売しました♪

販売する中で、多くの交流が生まれ、笑顔あふれるイベントとなりました。

これからもボランティア活動の活性化に向け、様々なことに取り組んでいきたいと思います。

一緒に活動しませんか？

●Uネット～右京障害者ネットワーク～ 手作り产品販売・福祉情報展示会のお知らせ

Uネットでは、福祉施設で作った製品の販売と、福祉情報の展示会を月1回程度開催しています。

イイもの、堀り出しもの、沢山あります！

ぜひ、お立ち寄りください。



今後の開催予定

SANSA右京

平成21年12月24日(木)
平成22年 1月28日(木)
2月25日(木)

イオンモール京都ハナ店

平成21年11月30日(月)
平成22年 3月30日(火)
いずれも時間は10時～16時

※都合により日程を変更する場合があります。

●要約筆記講座 受講者募集中

聞こえない、聞こえにくい方のために、話の内容を書いて伝えるボランティア活動があります。

- 日時 平成22年1月23日(土) 午後1時半～3時半
- 場所 コミュニティ嵯峨野
- 対象 要約筆記に関心のある方
- 参加費 無料 ●定員 20名(先着)
- 申し込み・問い合わせ
右京区社協・右京区ボランティアセンター
- 主催 京都市中途失聴・難聴者協会右京支部
- 協力 右京区社協・京都市要約筆記サークル「かたつむり」

●京北雪かきボランティア募集

冬の積雪により、外出や近隣住民との交流もままならない…。そんな困りごとを除雪作業などを通して応援する「雪かきボランティア」、あなたもやってみませんか？

- 開催日：平成22年2月14日(日)
午前9時～午後4時頃
- 場所：京北黒田地域
(参加者集合は、サンサ右京前)
- 参加対象：高校生以上の健康な方
(18歳未満の方は、保護者の同意が必要です)
- 募集定員：25名(サンサ右京からの送迎有り)
- 参加費：無料
- 申込締切：平成22年2月4日(木)
- ※但し、積雪が少ない場合は中止とします。
(中止の場合は2/10に連絡します。)
- ※参加にあたっての持ち物等 詳細は、おって連絡します。



●問い合わせ

右京区社会福祉協議会 京北事務所

電話 0771-52-0527

寄付金コーナー

貴重なご厚志ありがとうございました。
大切に使わせていただきます。
(平成20年11月～平成21年10月)

- ・慧照院 吹田良忠 様
- ・常楽寺 鈴木準隆 様
- ・株式会社 西村信天堂 様
- ・京建労右京支部 様
- ・関 五郎 様
- ・蒲田 勝 様

右京区の地域福祉発展のため、寄付の
ご協力をよろしくお願ひします。

★うずまさ学園青空販売会★

うずまさ学園では地域交流の一環として、毎月第3木曜日に施設前で午前9時～午後3時まで販売会を行っています。洋菓子・食パン・自主製品(マット・ビーズ製品)・外部委託商品等、多数取り揃えています。是非、お立ち寄り下さい！

※冬季期間12月～2月は販売会を行っていませんのでご了承下さい。



青空販売会風景

●右京区福祉情報調査にご協力を お願いします

右京区地域福祉推進委員会(アクティズネット)の取り組みとして、区内の「草の根の福祉情報」を調べています。

体にハンディを抱えた人も生活しやすい地域かをチェックする「バリアフリー情報」、在宅にいても配達や訪問をしてくれる「まちの福祉サービス情報」を集めています。「うちの店は、ハンディを抱えた人のためにこんなサービスしてるよ」という情報がありましたら、ご連絡下さい。情報はホームページに掲載される予定です。

●問い合わせ 右京区社会福祉協議会